

国道等への海拔表示設置状況

1 国の取り組み

(1) 経緯

国土交通省では、平成24年5月に東日本大震災で甚大な被害をもたらした津波被害を踏まえ、被害軽減対策の一つとして、津波被害が想定される地域に道路施設等に海拔情報を表示して、道路利用者へ情報提供する取組みを行うことを決定し、都道府県や市町村でも同様の対応をするよう自治体に要請した。

47都道府県のうち、海に面していない8県（栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県、奈良県）を除く、39都道府県全てにおいて、海拔表示シートの設置が開始された。

(2) 設置状況

	設置計画策定済（都道府県数）	設置開始（都道府県数）
国道(国管理)	39 / 39 (100%)	39 / 39 (100%)
国・県・市道等	26 / 39 (67%)	25 / 39 (64%)

	設置延長（km）			設置数（基）			既設置数 （参考）
	計画	設置済	/	計画	設置済	/	
国道(国管理)	4,301	3,612	84%	11,294	9,339	83%	-
国・県・市道等	9,518	7,248	76%	18,953	13,067	69%	31,726
合計	13,819	10,860	79%	30,247	22,406	74%	31,726

(3) その他

国土交通省の各地方整備局や自治体は、過去の被害や想定される浸水の高さなどを参考に対象地域を決め、海拔を記したシールを標識などの柱に貼ることとしている。

地域ごとに色や表示内容が違くと混乱が起こる可能性があることから、国土交通省は、視認性が高い青色の背景に白色の文字で「この地盤が海拔6m」などと表記するモデルを示した。

2 福島県の状況

今般、県内の国道6号において、72箇所へ海拔表示シートを設置したところである。

また、東日本大震災の津波浸水区間の起終点には、日頃から道路利用者へ浸水範囲を意識してもらい避難行動の目安として活用を図るための標識を設置した。

(1) 設置日

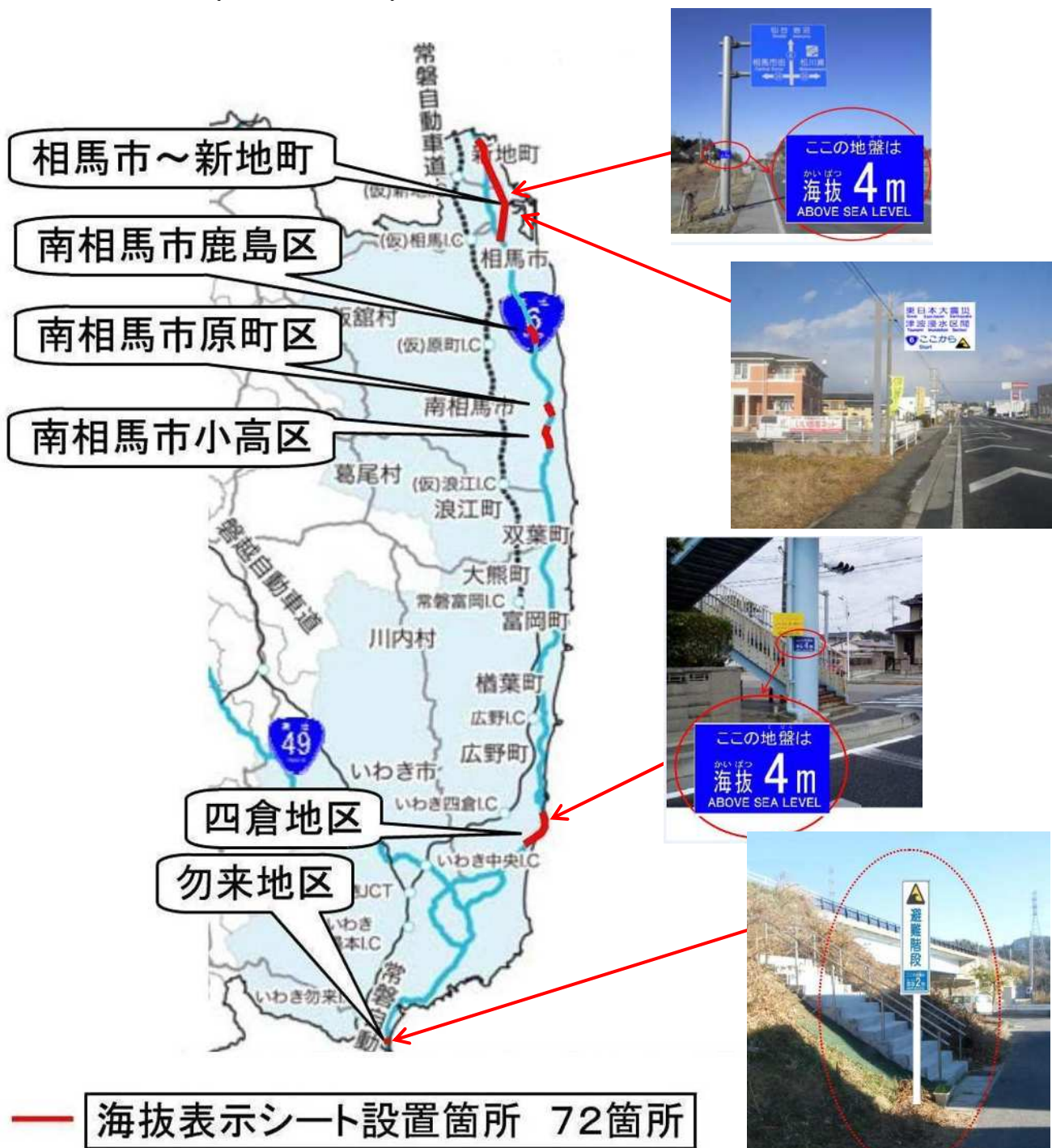
抜表示シート 平成25年3月14日(木)～3月15日(金)

避難階段標識 平成25年3月18日(月)～3月19日(火)

津波浸水区間起終点標識 平成25年3月21日(木)～3月23日(土)

(2) 設置場所

国道6号(下記のとおり)



3 他市町村の例

(1) 青森県むつ市

日頃、市民の目に触れることの多い場所を選定しながら、海拔表示を設置することとしている。

最初の取り組みとして、バス停留所標識を利用して海拔表示の取り付けを開始している。

今後は、避難所や避難路に設置を予定している。



(2) 島根県江津市

津波避難を考える目安になるように、市内沿岸部の公共施設、学校、保育所、公民館等に海拔表示板の設置を開始し、今後、道路沿いや川沿いの電柱等にも設置を予定している。



(3) 神奈川県横浜市

避難の目安となる海拔表示の設置を開始し、来年3月末までに、沿岸部を中心とした海拔0.5メートル未満から10メートルまでの約7700カ所にステッカーで表示する。

4カ国語で表記し、外国人観光客にも配慮している。



(4) 高知県高知市

地元企業と連携し、夜間を想定した避難誘導標識の開発を行い、蓄光石を用いた避難誘導標識を市内50箇所に設置した。

メンテナンスとして、防災キャラクターシールの張り替えを小学生が行うため、子供たちの防災意識向上に効果がある。



(5) 北海道奥尻町

避難路の入り口に視認性の良い看板を設置し、太陽電池により夜間にも点滅表示し、住民の目印となる。



(7) 四国地方

2011年7月、四国4県の国道の歩道橋などに海拔を表示するシール「海拔知～る」を貼ると発表した。

海拔5、10、15mと記された3種類と、20cmごとに目盛が付いた物差し状のシールを沿岸部の直轄国道にある歩道橋や道路標識の柱に約1km間隔で貼る。大きな被害が予想される太平洋側は15mまでの3種類、瀬戸内海側は5mのシールを使用する。



(7) 神奈川県鎌倉市

日本郵便（株）鎌倉郵便局及び大船郵便局と市との間で協定を締結し、市内の郵便ポストへの海拔表示を実施した。郵便ポストへの海拔表示の取り組みは、市が主体として行う事業としては、全国でもあまり例のない事例。



(8) 静岡県三島市

市内 120 ヲ所に設置されている郵便ポストへ避難所名と海拔を表示。

日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語の 5 ヲ国語で表示している。



(9) 東京都品川区

地震対策用街頭設置消火器ボックスに海拔表示板を貼っている。



(10) 愛知県名古屋市

津波の影響が懸念される地域のサークルKまたはサンクスの約 120 店舗に貼り付け。順次拡大予定。

市はコンビニに限らず、店頭などで海拔表示を希望する他の企業も募集する。



(11) 沖縄県宜野湾市

宜野湾市消防本部では、西海岸地域の消火栓標識に海拔表示を行った。



海拔表示シート設置状況(平成25年3月末時点)

	国道(国管理)				国道(都道府県等管理)、都道府県道、市町村道				
	延長(km)		設置数(基)		延長(km)		設置数(基)		既設置数 ^{注1)} (基)
	計画	設置済	計画	設置済	計画	設置済	計画	設置済	
北海道	1,525	1,174	3,473	2,765	1,138	1,019	5,139	4,326	246
青森	4	4	15	15	6	6	23	23	0
岩手	43	43	118	118	-	0	-	0	0
宮城	56	41	100	66	-	0	-	0	0
秋田	137	137	326	326	268	268	466	466	0
山形	28	28	86	86	41	41	134	134	0
福島	40	31	84	72	-	0	-	0	0
茨城	28	28	308	308	-	0	-	0	0
東京	12	12	83	83	-	0	-	0	0
千葉	18	3	133	11	-	0	-	0	4,166
神奈川	130	130	1,069	1,069	-	0	-	0	13,417
新潟	132	132	451	451	363	363	711	711	0
富山	99	99	104	104	188	188	283	283	0
石川	15	15	95	95	3,035	3,035	967	967	0
静岡	52	52	132	132	163	51	200	63	0
愛知	30	16	60	54	205	120	753	523	0
三重	169	169	378	378	32	32	164	164	0
福井	6	5	32	27	96	96	201	201	60
京都	2	2	16	16	30	30	66	66	0
大阪	6	6	46	46	-	0	-	0	1,136
兵庫	85	8	180	20	250	3	506	8	643
和歌山	200	165	341	201	149	124	303	203	0
鳥取	111	111	186	186	195	195	636	635	635
島根	57	57	188	186	241	218	2,261	2,026	415
岡山	25	25	108	108	260	103	768	319	0
広島	33	10	113	77	18	18	88	88	0
山口	16	16	64	64	69	69	339	339	339
徳島 ^{注2)}	128	128	140	140	263	206	192	150	0
香川 ^{注2)}	52	52	42	42	249	99	251	86	0
愛媛 ^{注2)}	162	162	66	66	541	541	500	500	0
高知 ^{注2)}	235	235	269	269	255	52	318	60	0
福岡	70	70	264	264	326	326	641	641	0
佐賀	9	9	93	93	-	0	-	0	0
長崎	25	25	192	192	335	0	1,675	0	0
熊本	37	37	66	66	-	0	-	0	0
大分	35	35	210	210	-	0	-	0	7,380
宮崎	130	130	258	258	-	0	-	0	429
鹿児島	205	205	645	645	802	45	1,368	85	2,860
沖縄	154	5	760	30	-	0	-	0	0
合計	4,301	3,612	11,294	9,339	9,518	7,248	18,953	13,067	31,726

※1)表は、道路標識適正化委員会(各都道府県に設置され、関係する道路管理者が参画し、標識等の表示内容等を検討する委員会)において調整の上、決定された仕様に基づくものについて集計したもの

※2)「-」は、計画策定中であることを示す

注1)「既設置数」は、「道路管理者による海拔情報の提供について(平成24年5月28日記者発表)」とは別に、地方公共団体が独自に設置していたもので、その後、各地域の道路標識適正化委員会において調整の上、決定された仕様に含まれるとしたものを集計したもの

注2)『海拔知～る』(平成23年7月5日記者発表)による対応を集計したもの